

# REYSOL WINNING GUIDE

# Vitória



VOL. 402

みんなが楽しいスタジアムをつくろう。  
J1、J2、J3、全クラブ共通の観戦マナーです。



No Bottles or Cans  
ビン、缶、容器の持ち込み禁止



No Fireworks, Smoke, Candles or Torches  
花火、爆竹、煙火、ガスボンベの持ち込み禁止



No Throwing  
ボールやゴミの投げ込み禁止



No Jumping Down to the Field  
フィールドへの飛び降り禁止



No Violence  
暴力行為の禁止

2020 J. LEAGUE  
YBC LEVAIN CUP  
FINAL  
2021.01.04 MON

VS FC東京



チカラをひとつに。  
- TEAM AS ONE -



2020年シーズンを締めくくる最後のゲームにして、優勝の懸かる大一番を迎えた。

タイトな日程が続いたシーズン中のトレーニングでは、選手の疲労回復やリカバリーが中心になり、技術面・戦術面に特化したメニューを組む機会が少なかった。その状況を受けてネルシーニョ監督は「リーグ戦が終わった後の2週間、技術・戦術のより細かい部分について確認、習得のトレーニングを積んでいく」と言い、12月19日のリーグ最終節から約2週間、レイソルはタイトル獲得に向けて周到な準備を積んできた。

対戦相手のFC東京は、アタッカーを筆頭に各ポジションに経験値を備えた質の高いタレントを揃える手強いチームだ。しかも率いる長谷川健太監督は、数々の優勝経験を持つリーグ屈指の名将である。今季のリーグ戦での対戦成績は1勝1敗とレイソルとは実力伯仲。展開の読めない白熱した決勝戦が予想される。

ただ、今のレイソルは成長過程にあるチーム。ネルシーニョ監督の前体制時に国内全タイトルを獲得した経験を持つ大谷秀和が「チームがもう一つ上のレベルに行くためにタイトルが必要」と言うのとおり、チームの成長曲線を飛躍的に伸ばすためにも、このYBCルヴァンカップのタイトルを絶対に獲りたい。

2013年のヤマザキナビスコカップにて、改修前の国立競技場で聖杯を掲げてから7年の月日が流れた。2021年1月4日、レイソルは新国立競技場の最初の覇者となる。

心・技・体を極限にまで研ぎ澄ませ!  
さあVITORIA! 7年ぶりのタイトルだ!

VITORIA  
柏から  
世界へ

ハナメグミの  
お絵かき  
日立台

2021年1月4日。無事にこの日を迎えられることに感謝します。最高の決勝戦になりますように! すべてを出し切って、絶対優勝しよう! ヴィトーリアー!!!



#サッカーも  
子育ても  
フェアプレー

柏レイソルとセーブ・ザ・チルドレンは、たたかない、怒鳴らない、ポジティブな子育てを推進しています

KASHIWA  
Reysol



Save the Children



## 柏レイソル VS FC東京

KASHIWA  
Reysol

[監督] ネルシーニョ

- 1 GK 桐畑 和繁
  - 2 DF 鎌田 次郎
  - 3 DF 高橋 祐治
  - 4 DF 古賀 太陽
  - 5 MF 小林 祐介
  - 6 DF 高橋 峻希
  - 7 MF 大谷 秀和
  - 8 MF ヒシャルジソン
  - 9 FW クリステアーノ
  - 10 MF 江坂 任
  - 11 FW 山崎 亮平
  - 13 DF 北爪 健吾
  - 14 FW オルンガ
  - 15 DF 染谷 悠太
  - 16 GK 滝本 晴彦
  - 17 GK キム スンギョ
  - 18 FW 瀬川 祐輔
  - 19 FW 呉屋 大翔
  - 20 DF 三丸 拓
  - 22 MF マテウス サヴィオ
  - 23 GK 中村 航輔
  - 24 DF 川口 尚紀
  - 25 DF 大南 拓磨
  - 27 MF 三原 雅俊
  - 28 MF 戸嶋 祥郎
  - 33 MF 仲間 隼斗
  - 35 FW 細谷 真大
  - 36 MF 山田 雄士
  - 37 FW 鶴木 郁哉
  - 38 DF 大嶽 拓馬(2種)
  - 39 FW 神谷 優太
  - 41 GK 佐々木 雅士(2種)
  - 42 DF 戸田 伊吹(2種)
  - 43 MF 田村 蒼生(2種)
  - 44 FW 中島 舜(2種)
  - 45 MF 揖斐 俊斗(2種)
  - 47 DF 田中 隼人(2種)
  - 48 GK 近野 勝大(2種)
  - 50 DF 山下 達也
- ※出場停止:なし

STAFF  
ヘッドコーチ/井原 正巳  
コーチ/栗澤 僚一  
フィジカルコーチ/松原 直哉、ディオゴ リニャレス  
GKコーチ/井上 敬太

2021.1.4 MON 国立競技場 14:40 KICK OFF

マッチコミッショナー:永井 利幸

主審:福島 孝一郎

副審:唐紙 学志、武部 陽介/第4の審判:東城 穰

## 予想スターティングメンバー



## STOP THE KEY PLAYER

FC東京  
11 FW 永井謙佑

ディエゴ・オリヴェイラ、レアンドロとともに高い破壊力を誇るFC東京の攻撃陣を牽引するスピードリーなアタッカーだ。レイソルの最終ラインの背後を勢いに乗って狙ってくるのが予想されるが、スピードを活かした前線からのプレッシングもまた脅威となる。第30節の対戦ではレイソルが3-1で勝利した。だが大谷が「あの試合では永井くんが出ていなかった」とポイントに挙げたように、勝敗の鍵を握るキーマンである。

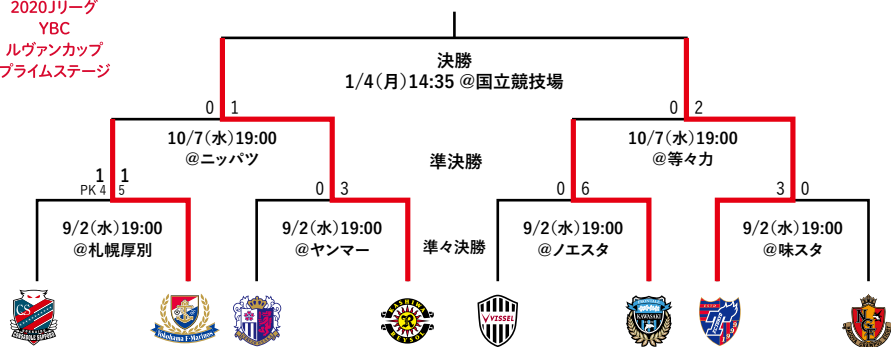


- 1 GK 児玉 剛
- 3 DF 森重 真人
- 4 DF 渡辺 剛
- 5 DF 丹羽 大輝
- 6 DF 小川 諒也
- 7 MF 三田 啓貴
- 8 MF 高萩 洋次郎
- 9 FW ディエゴ オリヴェイラ
- 10 MF 東 慶悟
- 11 FW 永井 謙佑
- 13 GK 波多野 豪
- 15 MF アダイウトン
- 19 MF 宮崎 幾笑
- 20 MF レアンドロ
- 22 DF 中村 拓海
- 23 FW 矢島 輝一
- 24 FW 原 大智
- 25 DF 蓮川 壮大
- 27 FW 田川 亨介
- 28 MF 内田 宅哉
- 29 DF 岡崎 慎
- 31 MF 安部 柊斗
- 32 DF ジョアン オマリ
- 33 GK 林 彰洋
- 34 DF 大森 理生(2種)
- 37 DF 中村 帆高
- 38 MF 紺野 和也
- 40 MF 平川 怜
- 41 GK 野澤 大志ブランドン
- 44 MF 品田 愛斗
- 45 MF アルトゥール シルバ
- 47 DF 木村 誠二
- 49 DF バンゲルナガンデ 佳史扶

※出場停止:なし

STAFF  
コーチ/長澤 徹、安間 貴義、  
佐藤 由紀彦、近藤 大輔、  
大島 琢  
フィジカルコーチ/吉道 公一朗  
GKコーチ/森下 申一、山下 渉太

## 2020 J.LEAGUE YBC LEVAIN CUP

2020Jリーグ  
YBC  
ルヴァンカップ  
プライムステージ

## グループステージ

順位	クラブ名	勝点	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失点差
1	柏レイソル	9	3	3	0	0	5	1	4
2	ガンバ大阪	4	3	1	1	1	3	3	0
3	湘南ベルマーレ	3	3	1	2	2	2	3	-1
4	大分トリニータ	1	3	0	2	2	2	5	-3

第1節 G大阪 0-1 柏  
2/16(日) 15:00 @パナソニックスタジアム 吹田

第2節 柏 1-0 湘南  
8/5(水) 19:00 @三協フロンテア柏スタジアム

第3節 柏 3-1 大分  
8/12(水) 19:00 @三協フロンテア柏スタジアム

順位	チーム	勝点	試合	勝	引分	敗	得失点差
1	川崎	83	34	26	5	3	57
2	G大阪	65	34	20	5	9	4
3	名古屋	63	34	19	6	9	17
4	C大阪	60	34	18	6	10	9
5	鹿島	59	34	18	5	11	11
6	FC東京	57	34	17	6	11	5
7	柏	52	34	15	7	12	14
8	広島	48	34	13	9	12	9
9	横浜FM	47	34	14	5	15	10
10	浦和	46	34	13	7	14	-13
11	大分	43	34	11	10	13	-9
12	札幌	39	34	10	9	15	-11
13	鳥栖	36	34	7	15	12	-6
14	神戸	36	34	9	9	16	-9
15	横浜FC	33	34	9	6	19	-22
16	清水	28	34	7	7	20	-22
17	仙台	28	34	6	10	18	-25
18	湘南	27	34	6	9	19	-19

2020年12月19日現在

## 柏レイソル vs FC東京

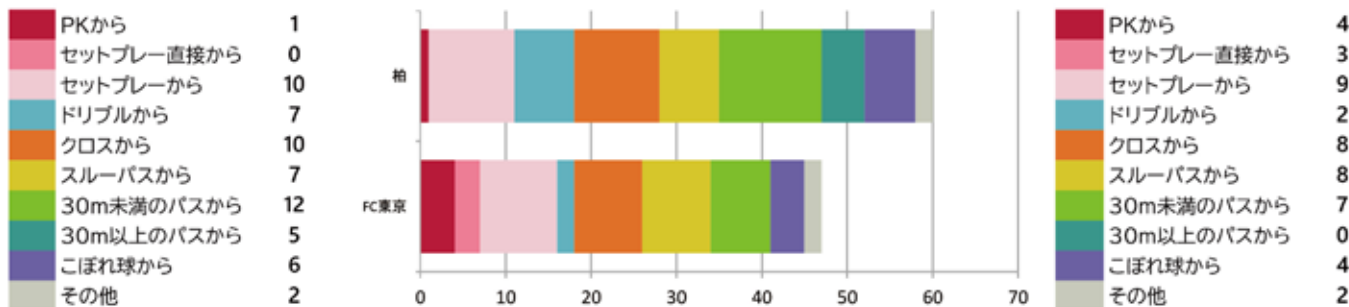
提供: データスタジアム

1月4日 国立競技場

### チームスタッツ



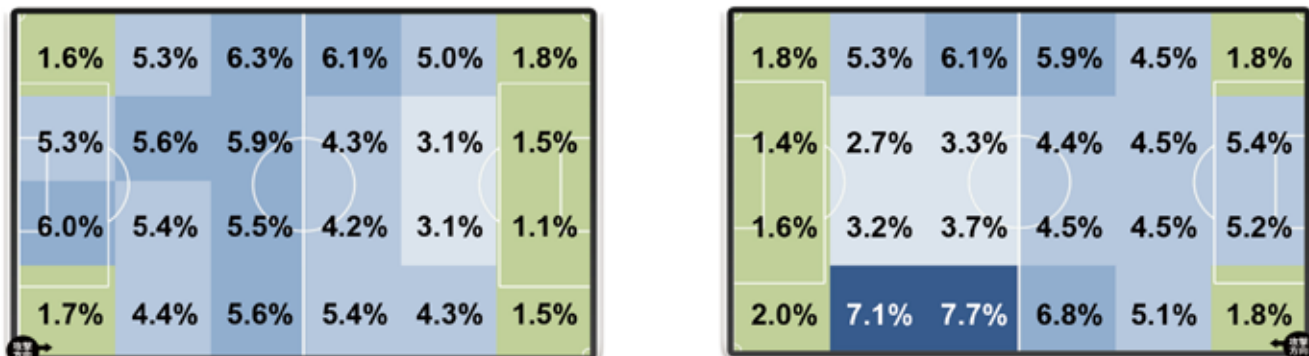
### 得点パターン



### ランキング

ゴール		アシスト		ゴール		アシスト	
オルンガ	28	江坂 任	10	レアンドロ	9	レアンドロ	5
江坂 任	9	クリスティアーノ	7	ディエゴ オリヴェイラ	9	永井 謙佑	5
仲間 隼斗	4	三原 雅俊	6	アダイウトン	8	三田 啓貴	4
クリスティアーノ	4	三丸 拓	5	永井 謙佑	4	高萩 洋次郎	3
呉屋 大翔	4	神谷 優太	4	原 大智	3	安部 柊斗	3
他1名				他1名			
セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)				セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)			
クリスティアーノ	→	江坂 任	8	三田 啓貴	→	森重 真人	5
クリスティアーノ	→	オルンガ	7	三田 啓貴	→	渡辺 剛	4
北爪 健吾	→	オルンガ	4	小川 諒也	→	森重 真人	3
三丸 拓	→	オルンガ	4	三田 啓貴	→	ディエゴ オリヴェイラ	3
神谷 優太	→	オルンガ	3	三田 啓貴	→	永井 謙佑	3
他2ペア				他2ペア			

### ホットゾーン



※セットプレー除く

# FOOTBALL

## 大谷秀和

「7年ぶりのタイトルまであと一つとなりました。改めて優勝することの意義を教えていただけますか？」

「決勝の舞台に立つことも多くのサッカー選手の中でも一握りなので、決勝に進めたことを誇りに思いながら、優勝したことで見える景色を全員で見たいです。タイトルを取る意味というのは個人としても、チームとしてもものすごく大きく、タイトルを取ったことのない選手が取ることで、さらにもう一回取りたいという欲にも繋がりますから、必ず勝ち取らなければいけないと思います」

——大谷選手自身、2011年以降は続けてタイトルを取りました。優勝を機にサッカー選手として価値観も変わりましたか？

「そうですね。2011年に関しては言えばクラブワールドカップにも繋がったので、自分たちが勝つことで得るものの大きさを、身をもって体感しました。勝つことで翌年はACLに出場し、普段対戦できない海外の個の能力の高いチームと対戦できた。そういう実体験があったり、タイトルを取ってレイソルに関わる大勢の人たちの喜ぶ顔を見ることができたのは本当に嬉しかったです。柏の街にも活気が出て、タイトルを何度も味わいたいと思いました」

——レイソルの初タイトルは1999年のヤマザキナビスコカップでした。

「僕が中学3年のときです。決勝は家で見ていました。ナベさん（渡辺毅／現・アカデミー・ダイレクター）のゴールはすごくよく覚えていますが、自分が直接関わっていただけではないですが、自分のいるクラブのトップチームが優勝したのはすごく嬉しかった記憶があります。一サポーターのような感覚で見えていました」

——2013年のヤマザキナビスコカップ決勝は出場停止だった大谷選手をはじめ、決勝戦に出られない選手が多かったですね。

「前の週に鈴木大輔が、試合の週にキムチャンスがケガをしてしまい、マス（増嶋竜也）も直前まで戦列を離れていましたし『人がいない』という感じでした。ただ、代わりに出た藤田優人やグッチちゃん（谷口博之）が素晴らしいプレーでチームに貢献してくれたので、誰が出て同じように戦えるような選手たちが揃っていたのが大きかったです」

——大谷選手も決勝戦は出場停止でした。当時、準決勝終了後に「自分が決勝に出場することじゃなくてチームが決勝に進むことが大事」と話されていました。

「今でもそう思っています。これは結果だから、優勝はあの時ピッチに立った選手の力で勝ち取ったものですし、もしかしら自分と橋本和が出ていたら負けていた

かもしれないですから（笑）」

——スタンドから決勝戦を観戦した心境はいかがでしたか？

「グラウンドでプレーしている方が楽ですよ。スタンドから見ているのはハラハラします（笑）。サポーターの人たちの気持ちがわかりました」

——決勝戦に出られなかった選手が多かった分、チームの結束は強まりましたか？

「出られない選手の分も……という思いを持ってチームにはすごく一体感がありました」

——今年も多くの選手がケガで戦列を離れています。今回のルヴァンカップも、出られない選手の思いを酌んで戦う決勝戦になりそうですね。

「今年のルヴァンカップは、ほとんどの選手がピッチに立って決勝まで来たので、みんな決勝まで進んできたという言い方が正しいと思います。ピッチに立ちたくても立てない選手の思いを持って、ピッチに立つ選手たち、メンバーに入る選手たちは責任のあるプレーをしなればいけない。優勝をして、ピッチに立てなかった選手た



Hidetaka Otani

ちが『自分もタイトルに貢献した』と思ってもらえるような結果を残さなければいけないと思います」

——大谷選手は7年前の決勝戦の舞台に立てなかったのが、今回こそはピッチに立ちたいという思いが強いのでは？

「自分がピッチに立ちたいという思いよりは、優勝したいです。人生の中でもああいう瞬間はそんなにないから、本当に忘れられない思い出にもなりますし、今でもいろいろなタイトルを取ったことは鮮明に思い出すことができます。そういう思いをみんなにも味わってほしいですし、来年、再来年と（優勝が）続くチームになっていかなければいけないので、そのきっかけにしたいと思っています」

——決勝戦への意気込みと、サポーターへのメッセージをお願いします。

「必ず7年ぶりのタイトルを取りたいと思いますし、またみんな優勝という一番上の景色を見たいと思います。やっぱり黄色のサポーターが多いスタンドはいいなと感じたので、決勝戦も多くの方が来てくれると思いますが、笑って終われる結果を取るように一緒に戦ってほしいと思います」



# LEGEND HISTORY in FINAL

## 1999



# 1999 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 決勝戦

1999年11月3日(水)

14:00 KICKOFF

国立霞ヶ丘競技場

監督 西野 朗

GK 22 吉田 宗弘  
DF 4 渡辺 鋭  
DF 2 萩村 滋則  
DF 3 藤川 了洋  
MF 12 酒井 直樹  
MF 5 下平 隆宏  
MF 8 バデア  
MF 24 平山 智規  
MF 10 大野 敏隆  
FW 9 北嶋 秀朗  
FW 11 加藤 望

監督 ジーコ

GK 21 高橋 大二郎  
DF 2 名良橋 晃  
DF 15 室井 市街  
DF 20 リカルド  
DF 7 相馬 直樹  
MF 6 本田 泰人  
MF 18 熊谷 浩二  
MF 16 阿部 敏之  
MF 10 ビスマルク  
FW 13 柳沢 敦  
FW 11 長谷川 祥之

# 2 - 2

(5 PK戦 4)

得点

GK 16 佐藤 大  
DF 19 入江 徹  
MF 15 砂川 誠  
MF 13 渡辺 光輝  
FW 26 長谷川 太郎

大野 敏隆(5分) ビスマルク(62分)  
渡辺 鋭(89分) 阿部 敏之(64分)

GK 1 古川 昌明  
DF 4 奥野 徹右  
MF 14 増田 忠俊  
MF 27 小笠原 満男  
FW 9 鈴木 隆行

交代 【鹿島】 長谷川 祥之-鈴木 隆行(23分) 熊谷 浩二 - 小笠原 満男 (45分) 柳沢 敦-増田 忠俊(103分)

【柏】 平山 智規-長谷川 太郎(78分) バデア-渡辺 光輝(97分)

警告・退場

時間	チーム	選手	理由
21分	鹿島	ビスマルク	異議
44分	柏	萩村 滋則	ラブレイ
72分	柏	バデア	繰返反
82分	柏	北嶋 秀朗	異議
87分	鹿島	ビスマルク	遅延・退場
111分	柏	長谷川 太郎	ラブレイ

天候曇/入場者数 35,238人/風 弱/主審 梅本 博之/気温 17.6℃/副審 廣嶋 祐数  
湿度51%/副審 柴田 正利/第4の審判員 北村 央幸



レイソルのユニフォームの胸には、Jリーグ3大タイトル優勝の証として4つの星が記されている。

記念すべき初タイトルは1999年のヤマザキナビスコカップ(現YBCルヴァンカップ)だ。キャプテンの洪明甫が出場停止。さらにワールドユース出場のため南雄太と明智智和が不在という状況で迎えた決勝戦であったが、当時のメンバーで現在はアカデミーダイレクターを務める渡辺毅によれば、代わりに出場する選手に対して絶大の信頼を置いていたため不安要素はなかったという。その言葉どおり、レイソルは初の決勝戦にも動ずることなく、開始5分で大野敏隆が先制点を奪う最高のスタートを切った。

しかし後半に入り、62分、64分と立て続けの失点でレイソルは逆転を許してしまう。1-2のビハインドで迎えた試合終盤、センターバックの渡辺が前線にポジションを上げた。

89分、同点を狙った渡辺のヘッドが枠を逸れ、万事休すかと思いきやチャンスは再び訪れた。ゴール前の浮き球のルーズボールに対し、北嶋秀朗が最高のポストプレーで落とすと、パスを受けた渡辺が右足を振り抜いた。鋭い弾道がゴールネットに突き刺さった。

「あんなに綺麗なシュートが決まるとは思わなかったですが、キタジ(北嶋)があの状況で冷静に落としてくれました」(渡辺)

延長戦では双方に決定機が訪れたものの、決着はつかず。勝敗はPK戦に委ねられる。ここでは、南の不在でゴールマウスを守ったGK吉田宗弘がPKを止め、洪明甫の代役として出場した萩村滋則が最後のキッカーを務めて優勝を決めるPKを決めるなど、それまで出場機会が限られていた選手たちが輝きを放った。まさに総力で掴み取った初タイトルだった。

それから14年後の2013年のヤマザキナビスコカップ決勝もまた、99年と同様主力不在の苦しい状況で臨むことになっ



## 2013



# 2013 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 決勝

2013年11月2日(土)

13:10 KICKOFF

国立競技場

監督 ベトロヴィッチ

GK 1 山岸 範宏  
DF 46 森脇 良太  
DF 4 那須 大亮  
DF 5 横野 智章  
MF 14 平川 忠亮  
MF 22 阿部 勇樹  
MF 13 鈴木 啓太  
MF 3 宇賀神 友弥  
MF 8 柏木 陽介  
MF 24 原口 元氣  
FW 30 興梠 慎三

0 - 1

0 前半 1  
0 後半 0

監督 ネルシーニョ

GK 21 菅野 孝憲  
DF 2 藤田 優人  
DF 29 谷口 博之  
DF 3 近藤 直也  
DF 23 渡部 博文  
MF 10 ヴァン・ドミナス  
MF 28 栗澤 僚一  
MF 15 辻田 陽生  
MF 11 シュルツァー  
FW 11 シュルツァー  
FW 9 工藤 壮人

GK 18 加藤 順大  
DF 2 坪井 康介  
DF 17 永田 亮  
DF 6 山田 梅久  
MF 7 梅崎 司  
MF 11 関口 訓亮  
MF 10 マチオ リナルデス

得点

工藤 壮人(45+2分)

GK 16 稲田 康志  
DF 5 増嶋 竜也  
MF 26 太田 徹郎  
MF 25 小林 祐介  
MF 14 狩野 健太  
FW 8 澤 昌克  
FW 18 田中 順也

交代 【浦和】 平川 忠亮-関口 訓亮(69分) 鈴木 啓太 - マチオ リナルデス(77分)  
【柏】 藤田 優人-太田 徹郎(46分) 谷口 博之-増嶋 竜也(76分)

警告・退場	26分	柏	谷口 博之	反スロープ的行為
	30分	浦和	森脇 良太	反スロープ的行為
	77分	柏	ヴァン・ドミナス	遅延行為
	83分	柏	菅野 孝憲	遅延行為

天候曇のち雨/入場者数 46,675人/風 弱風/主審 藤谷 健司/気温 16.7℃/副審 大塚 晴弘/湿度 51%/副審 山口 博司/ピッチ 全面良足/氷含み/第4の審判員 今村 義朗



た。ただ、この時のレイソルは11年、12年と連続でタイトルを勝ち得てきたチームである。出場停止の大谷秀和に代わってゲームキャプテンを務めた栗澤僚一(現トップチームコーチ)は「優勝を経験していたメンバーだったので『俺たちは一発勝負に強い』という自信があった」と当時の雰囲気振り返った。

主力選手5人不在のレイソルに対し、浦和レッズはベストメンバー。苦しい戦いになることは想定内だった。

「まずは相手の攻撃を抑える。0-0で行けば何かが起こると思っていたし、その意思統一は全員ができていた」(栗澤)

一見すると防戦一方と見られた試合だが、すべてはタイトル獲得へ向けてブランドおりに進む。前半アディショナルタイムの藤田優人の高速クロスから工藤壮人が奪った先制ヘッドも、綿密なスカウティングから導き出したレッズの急所を的確に突いた得点だった。リードを奪ったレイソルは、強固な守りを築いてレッズの攻撃を封鎖にかかる。



「一人ひとりが自分の役割を理解していた。起こることすべてが想定内だったので、何も驚きを感じずにプレーができた」(栗澤)

狙いどおりに1-0で逃げ切ったレイソルが14年ぶりの優勝を果たした。99年の初優勝が勢いに乗じた上昇のタイトルならば、13年は「勝ち方」を知る強者が老獪に勝ち得たタイトルと言えるだろう。ただ、両者に共通している点は、チームが主力不在を微塵も感じさせない総合力を発揮したことに尽きる。

そして2020年、レイソルは三度目の決勝戦に進出した。当然過去2回とはメンバーは違うが、チームが総力を挙げて勝利を目指す姿勢は何も変わらない。レイソルに関わるすべての人たちの力を結集し、三度のルヴァンカップのタイトルにして、5個目の星を掴み取る。



# 2020 YBC ルヴァンカップ 決勝までの道のり

**VS C大阪**

2/16(日) @パナソニック スタジアム 吹田 13,114人



J1に示した、我々がエースの存在感！

**0-1** 24' オルンガ

**VS 湘南**

8/5(水) @三協フロンテア柏スタジアム 1,949人



新戦力の一撃でグループリーグ突破！

**1-0** 48' 呉屋 大翔

**VS 大分**

8/12(水) @三協フロンテア柏スタジアム 1,969人



誰が出てても魅せる、レイソルの強さ

**3-1** 56' 細谷 真大  
58' 北爪 健吾  
70' 北爪 健吾 90'+1 渡 大生

準々決勝

**VS C大阪**

9/2(水) @ヤンマースタジアム長居 3,257人



堅守速攻、強豪相手に3発快勝！

**0-3** 40' 呉屋 大翔  
83' 江坂 任  
90' 江坂 任

準決勝

**VS 横浜FM**

10/7(水) @ニッパツ三ツ沢球技場 4,785人



再三の危機を救った守護神の活躍！

**0-1** 11' 山下 達也

## WE SUPPORT KASHIWA REYSOL 2020

ユニフォームスポンサー

HITACHI Aftac

CSR (社会貢献) パートナー

Save the Children

クラブスポンサー

三井不動産 SEVEN PARK

日立物流

日立建機

日立製作所

日立物産

日立システム

日立保険サービス

日立オートモティブシステムズ

日立建設

日立物産

日立システム

日立保険サービス

日立オートモティブシステムズ

日立建設

日立物産

日立システム

日立保険サービス

日立オートモティブシステムズ

日立建設

日立物産

日立システム

日立保険サービス

日立オートモティブシステムズ

日立建設

日立物産

日立システム

日立保険サービス

日立オートモティブシステムズ

アカデミースポンサー

三井住友銀行

三井住友信託

三井住友生命

三井住友火災

三井住友海上

三井住友建設

三井住機システム

三井住物産

三井住システム

三井住保険サービス

三井住オートモティブシステムズ

三井住建設

三井住物産

三井住システム

三井住保険サービス

三井住オートモティブシステムズ

三井住建設

三井住物産

三井住システム

三井住保険サービス

三井住オートモティブシステムズ

三井住建設

三井住物産

三井住システム

三井住保険サービス

三井住オートモティブシステムズ

三井住建設

三井住物産

三井住システム

三井住保険サービス

三井住オートモティブシステムズ

サプライヤー

YONEX

Coca-Cola

SADA

三井住友銀行

三井住友信託

三井住友生命

三井住友火災

三井住友海上

三井住友建設

三井住機システム

三井住物産

三井住システム

三井住保険サービス

三井住オートモティブシステムズ

三井住建設

三井住物産

三井住システム

三井住保険サービス

三井住オートモティブシステムズ

三井住建設

三井住物産

三井住システム

三井住保険サービス

三井住オートモティブシステムズ

三井住建設

三井住物産

三井住システム

三井住保険サービス

三井住オートモティブシステムズ

三井住建設

三井住物産

三井住システム

## 柏レイソルパートナー KASHIWA REYSOL PARTNER

柏レイソルでは「地域」と「応援」をキーワードに、クラブの活動理念にご賛同いただいた法人企業様を対象とするクラブスポンサー制度「柏レイソルパートナー」を設け、多くの企業様にご賛同いただいております。皆様の温かいご支援のもと、地域と一体となったクラブを目指してまいります。

JAちば東葛

オフィス神山

日立建設設計

グーロクリエイト

常南通運

常陽商事

野田小型運送

日立産機システム

フル(シ)商事

文化工房

東京海上日動火災保険

秋田運輸

アスリート

菓子工房 モン・シェフ

柏プラネット

なつこの製作所

ロイヤルガーデンパレス柏日本橋

柏二番街商店会

柏市まちづくり公社

助川工務店

パレスシステム千葉

ミツワ堂

明月苑

流通サービス

FCアクティヴ柏

SEPT

あおは歯科

インテックホーム

ヴィスポート99フットボールクラブ

海賊船

風早レクトFC

柏駅前通り商店街振興組合

柏エリートフットボールクラブ

柏魚市場

柏商工会議所

柏マイティフットボールクラブ

柏ラッセルFC

柏レイソルA.A.TOR'82

柏レイソルA.A.流山

柏レイソルA.A.アライアンスアカデミー野田

カナリーニフットボールクラブ

Seneca

木村ガラス

こがね整骨院 松戸市外反母趾研究所

子供水着のサンティア

コナンテック

こまいぬブルフリー 柏ビール

ザ柏タワースクエア駐車場

桜田建設

サンアドリンス

芝園開発(Fitness24 by.cycle24h)

新柏倉庫

スパークル

創作料理 銀の趣

相鉄フレックス千葉柏

ダスキンペリエール

テガサイエンス

てらだデンタルクリニック

トイブドル専門グリーナーのブードリアフ

南洲興業

ヒガキオートサービス

日立ヘルスケアマニファクチャリング

ボックスウッド

八木歯科医院

ヤノハウスコート

山猫屋珈琲店

ユニホームサービス

リユーセイ